

タイトル

自然言語テキスト中の隠れた関係性の認識

Recognizing Latent Relationships in Natural Language Text

概要

自然言語テキストは一次元の文字列で表現されるがそこに出現する要素は様々な関係性を持っている。例えば図1に示すテキストでは、「販売している」主体は「トヨタ」、物は「プリウス」であり、「価格」とは「プリウス」の価格を意味している。人間はこれらの関係性を自然に認識することができるが、計算機に認識させるためには様々な“常識”が必要となる。本研究では、このような関係性の理解に必要な“常識”を大規模なWebテキストから自動獲得し、テキスト中の隠れた関係性の認識を行う。

トヨタは1997年ハイブリッド車、プリウスを発売した。2000年からは海外でも販売している。発売当初、価格は215万円で赤字覚悟の価格設定だった。

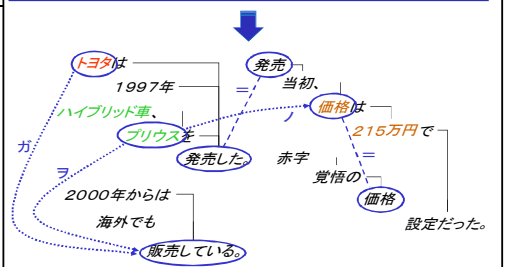


図1. 自然言語テキスト中の隠れた関係性

URL <http://orchid.kuee.kyoto-u.ac.jp/~ryohei/ict2010/index.cgi>

産業界への展開例・適用分野

- ・ 自然言語テキストからの知識獲得
- ・ 検索エンジン
- ・ 質問応答システム

研究者

	氏名	専攻	研究室	役職 (学年)
展示担当者	笹野 遼平	知能情報学	黒橋研究室	研究員
	黒橋 禎夫	知能情報学	黒橋研究室	教授